

教科名	保健体育	科目名	保健
対象	全スタイル	年次	2
添削指導(回)	3	面接指導 (単位時間)	1
単位数	1	備考	必履修科目
教科書・補助教材等	現代高等保健体育(大修館書店)701、現代高等保健体育DVDROM		
学習の目的	生涯の各段階における健康課題に自ら適切に対応する必要性と我が国の保健・医療制度や機関の活用的重要性を理解できるようにする。さらに、社会生活における健康の保持増進には環境、食品、労働などが深くかかわっていることからそれらにかかわる活動や対策が重要であることを理解できるようにする。		
学期	月	学習内容	学習のねらい・目標
前	4 ・ 5	生涯を通じる健康 思春期と健康 性意識と性行動の選択 結婚生活と健康 妊娠・出産と健康	生涯にわたって健康を保持増進するには、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理、環境づくりが関わることを理解できるようにする。
	6 ・ 7	家族計画と人工妊娠中絶 加齢と健康 高齢者のための社会的取り組み 保健制度とその活用 医療制度とその活用 医薬品と健康	生涯にわたって健康を保持増進するには、保健・医療制度や機関を適切に活用することが重要であることを理解できるようにする。 我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や対策などが行われていることを理解する。
	9	前期復習	・しっかりと知識を定着できるようにする。
	10 ・ 11	さまざまな保健活動や対策 社会生活と健康 大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康 健康被害の防止と環境対策	人間の生活や産業活動は、自然環境や健康に影響を及ぼすことや食品と健康の関係について理解できるようにする。
12 ・ 1	過去の公害から学ぶ環境問題 環境衛生活動のしくみと動き 食品衛生活動のしくみと働き 食品と環境の保健と私たち	食生活が自らの健康を考えるうえでどのように大切かを理解し、健康管理の必要性を理解できるようにする。	

2 ・ 3	社会生活と健康 働くことと健康 労働災害と健康 健康的な職業生活 後期復習	労働災害は、作業形態や作業環境の変化が原因となることを理解し、それを踏まえた健康管理・安全管理の必要性を理解できるようにする。
-------------	---	---

学習上の留意点	2年間使用する教科書のため紛失等に気を付ける 身近な事例と照らし合わせて、実生活に役立つように学習を進める 周りとの意見交換をしながら考える	
評価の観点		評価方法
主体的に学習に取り組む態度	自ら進んで授業に取り組み、話し合いなど積極的に行っているか。	(1)授業への参加の仕方や意欲、態度 (2)筆記テスト (3)レポート
思考・判断・表現	自らの考えを持つことができ、健康安全に対する判断ができているか。	
知識・理解	生涯の各段階の健康課題とそれに対する対応の仕方をしっかりと理解しているか。また、環境と人間の健康とのかわりについて理解できているか。	